

# ネイチャーウォーク

平成 28 年 12 月号

2016. 12. 18 発行

(通巻第 276 号)

ECO SAITAMA 公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

部会：自然を歩く会

## ■先月のネイチャーウォーク

# NW(ネイチャーウォーク)は NW(流山ウォーク)

(つくばエクスプレス 流山セントラルパーク駅～JR 武蔵野線 三郷駅)

今回のネイチャーウォークはつくばエクスプレス流山セントラルパーク駅から始まりました。天候は曇りでしたが、雨が降ってネイチャーウォークが流れ(中止になる)なくて良かったです。さて、流山市を巡る流山ウォーク。いざ、出発です。



18名の参加がありました



むかしの流山を知るために流山市立博物館へ

住宅街の上り坂下り坂を坂道ウォークしながら到着したのは流山市博物館。流山市の歴史を学びます。昔使われていた紙幣や懐かしの給食の模型など展示されていて注目を浴びていました。

さてさて、博物館からさらに歩を進めると「流山駅」が見えてきました。この流山駅は、開設から 100 年以上もの歴史を誇る古い駅で、なんと関東の駅 100 選にも選ばれています。ここからは線路沿いを歩きます。



流山駅に到着

目の前に流山キッコーマン株式会社の工場が見えてきました。流山は白みりん発祥の地として知られています。



流山キッコーマン株式会社前にて。

続いては近藤勇陣屋跡へ。ここではNPO 法人流山史跡ガイドの会の方にお話を伺いました。新撰組の近藤勇と土方歳三の離別の地である所以など興味深いお話でした。有難うございました。



近藤勇陣屋跡のご紹介 by 流山史跡ガイドの会



浅間神社の富士塚にて。みんなで富士塚登頂。

浅間神社ではプチ登山が楽しめました。富士山を模して造られた富士塚は上ると、富士山に登ったのと同様のご利益が得られるとされています。なんとこの浅間神社の富士塚ではリアリティ追求のためか、富士山の噴石が使われていました。ほんの数十分で富士山の登山と下山を経験できる貴重なスポットでした。

富士塚登山の次は万華鏡ギャラリー一見世蔵へ。ここでは個性豊かなさまざまなデザイン万華鏡が展示、販売されていました。中には世界大会で優秀賞をとった値段のつけられないものもあり驚きの声があがっていました。



万華鏡ギャラリー一見世蔵を見学

昼休みは江戸川を眺めながら。お昼ごはんの後は、恒例の表彰式です。1名の方に Walk 認定証が贈られました。



江戸川沿いにて休憩です。そして、今回、Walk 認定証は1名の方に。おめでとうございます！

午後のスタートは一茶双樹記念館へ。小林一茶のゆかりの地であります。庭園の樹木が黄色や橙色など色鮮やかに紅葉で色づいている姿を觀賞できました。静かな和の雰囲気につつまれた一時でした。



一茶双樹記念館にて。秋の色づきはとても趣がありますね



流山伝説についてネイチャースタッフより解説

最後は流山の地名伝説の発祥の地である「赤城神社」へ。上州（現：群馬県）の赤城山が崩れて、今の流山の場所まで流されて小さな山を作ったことが、地名の由来とのことです。流れてきた山と呼ばれる小山は、現在、赤城神社として祀られています。実際に山の近くに流山といわれるものは他の場所でもあるそうですが、調べる人は少ないそうです。

帰路は雨が降ってしましましたが、今回のネイチャーウォークは、埼玉県のすぐ隣に位置する流山市の魅力あふれるスポットを巡るコースとなりました。まさしく NW（流山のこと）がわかる）ネイチャーウォークになったと思います。ご参加いただき有難うございました。

今年最後のネイチャーウォークもよろしくお願ひ致します。